

新会長 就任挨拶

拝啓 新緑の候、東大阪自動車整備連合会会員の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申しあげます。平素は、東整会活動に何かとご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

ご承知の通り、新型コロナウイルスの感染が国内でも広がっています。毎日のように全国各地で新たな感染者が確認され、政府より「不要不急の外出を避けるように」との緊急事態宣言が出され、我々が経験したことがない生活を余儀なくされております。

東整会といたしましても、感染防止を図るため、今回定例の地区会総会を中止することと致しました。今後緊急事態宣言の解除となっても、ウイルス流行が長引くことは避けようもない現実です。

新年度を迎えるにあたり総会に替わり役員会において、令和元年度事業・収支報告及び令和二年度事業計画・予算(案)、役員改選をご承認いただきました。今回会員各位には、諸般の事情をご賢察の上、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

つきましては、このたび東整会会長に就任する中川直之より、一言ご挨拶申し上げます。会長の職責は、身に余る重責と身の引き締まる思いですが、大任をお受けいたしましたからには、微力ではございますが東大阪自動車整備連合会の発展のため、力の限り精勤する覚悟でおります。

令和二年度は、感染者 400 万人・死者 27 万人に至る世界的パンデミックの発生に伴い、世界的な経済活動の停滞となりました。国内的には東京オリンピック・パラリンピックの開催も来年の夏に延期され、訪日観光客による経済効果も期待できません。11月には米国大統領選挙も予定され、今後の米中摩擦の行方が気掛かりとなっております。

我々自動車業界では、現在新車乗用車の約8割に衝突被害軽減ブレーキ(自動ブレーキ)が搭載されるなど自動運転の実現に向けて時代は着実に進んでいます。4月には車両法が改正され特定整備制度が創設され、自動車が安全に走行するためのカメラやセンサーなどの自動運行装置のエーミングが必要な作業となりました。今後特定整備の電子制御装置を含む認証の取得・移行に努めて参る業界となることが求められています。またOBDを活用した検査も令和6年に控えており、高度な整備技術を持つ必要に迫られています。

このような情勢の中、東整会におきましては、振興会・商工組合と連携を取りつつ、各役員と協力し計画に即した事業を推進し、地域での自動車整備業の活性化に引き続き取り組んで参りたいと考えます。

連合会会員の皆様並び協賛企業・取引先の各方面の皆様におきましてはご期待に添うべく、力の限り尽くす決意でございます。どうか、前会長同様のご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。

以上、簡単措辞ではございますが、私のご挨拶といたします。

敬具

令和二年5月吉日 東大阪自動車整備連合会 会長 中川 直之